

第1章 重要水防区域

第1節 県管理河川等の重要水防箇所

県管理河川等の危険度評定基準

(平成9年制定)

種 別	重要度	
	最も重要な区間（A）	次に重要な区間（B）
堤 防 高 (河 川)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 一連区間の中で、堤防高又は河川高が上下流に比べ著しく低く（堤防の局部的沈下又は改修途上にある河川の未施工部等）氾濫の恐れが大きく背後に住家等がある所。 2. 近年の出水および津波により氾濫の実績があり住家等に被害が発生した所。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 一連区間の中で堤防高又は河川高が上下流に比べ低く氾濫の恐れがあり背後に住家等がある所。 2. 近年の出水および津波で氾濫が起こる寸前まで水位が上昇した事があり氾濫の恐れがあると予想され背後に住家等がある所。 3. 越波により浸水被害の発生する恐れがあると予想され背後地に住家等がある所。
堤 体 強 度 (河 岸)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 一連の堤防のうち、部分的に特に天端上面幅が狭いか、又は堤防斜面の勾配が急な為、堤防断面が小さく堤防の決壊等により甚大な被害が予想される所。 2. 築堤後、1年を経過していない堤防区間。 3. 堤体を開削して行う工事（水門、樋管、橋台等）の施工後1年を経過していない所。 4. 堤体あるいは基礎地盤の土質地質の特性から堤防斜面の崩壊、すべり、急激な沈下等が発生したことのある所。 5. 特殊堤又は、護岸等の老朽化が著しい箇所で近接して住家、道路等の公共施設がある所。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 一連の堤防のうち、部分的に堤体断面が小さく破堤等により相当な被害が予想される所。 2. 築堤後、3年を経過していない堤防区間。 3. 堤体を開削して行う工事の施工後3年を経過していない所。 4. 堤体あるいは基礎地盤の土質地質の特性から堤防斜面の崩壊、すべり沈下等が予想される所。 5. 特殊堤、又は護岸等の崩壊が予想され、近接して住家、道路等の公共施設がある所。
漏 水	<ul style="list-style-type: none"> 1. 堤体あるいは、基礎地盤より漏水の実績があるか、又はその恐れが十分ある所。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 従来漏水の実績があるが、これに対して、処置が講じられた所。
水 衝	<ul style="list-style-type: none"> 1. 洪水時における水衝部で低水護岸、高水護岸等が度々破損され、破堤寸前までの決壊等が発生した事のある所。 2. 堤防から水があふれることにより背後の住家等に被害が発生したことのある所。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 洪水時における水衝部で護岸等があるが、老朽化により効用が著しく減じているなど完全なものとは考えられない所。 2. 堤防から水があふれる恐れがあり背後に住家等がある所。
洗 挖 (深掘れ)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 堤脚又は、護岸基礎部分の深掘れが著しい所で、根固工又は水制工等が十分でないと考えられる所。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 堤脚又は護岸基礎部分の深掘れの恐れがある所。
工 事 施 工	<ul style="list-style-type: none"> 1. 2年以上にまたがり、かつ出水期にやむなく施工せざるを得ない水門、樋管等の工事で堤防を開削している所。 2. 工事に伴い一時的であるが、危険が予想される所。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 樋管、橋台等施工箇所で堤防護岸が未施工の所。
工 作 物	<ul style="list-style-type: none"> 1. 取水堰、樋管等の堤防工作物で設置時期が古く、不同沈下、漏水等により不慮の事故が予想される所。 2. 橋梁桁下高及び通水断面の過少又は固定堰等で特に危険が予想される所。 3. 排水ポンプ場の稼動停止により氾濫の実績があり住家等に被害が発生した所。 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 橋脚、可動堰等で通水に障害が生じ易い所。

(参考)海岸保全基本計画より

沿岸名	区間	朔望平均満潮位 (m)	偏差 (m)	計画高潮位 (m)
千葉東	県界	T. P. +0.7	0.9	T. P. +2.0
	太東漁港			
	太東漁港		1.1	T. P. +2.2
	洲崎			
東京湾	洲崎	A. P. +1.9	1.1	A. P. +3.4
	大房岬			
	大房岬		1.4	A. P. +3.7
	南無谷崎			
	南無谷崎		1.2	A. P. +3.5
	保田川			
	保田川		1.5	A. P. +3.8
	湊川			
	湊川		1.8	A. P. +4.1
	富津岬			
	富津岬		1.7	A. P. +4.2
	小糸川			
	小糸川		2.4	A. P. +4.9
	椎津川			
	椎津川		2.9	A. P. +5.4
	養老川			
	養老川		3.6	A. P. +6.1
	村田川			
	村田川		3.7	A. P. +6.2
	印旛放水路			
	印旛放水路		3.7	A. P. +6.2
	菊田川			
	菊田川		3.9	A. P. +6.4
	江戸川放水路			
	江戸川放水路		3.6	A. P. +6.1
	猫実川			
	猫実川		3.1	A. P. +5.6
	都県境			

A. P. ±0.0m=T. P. -1.134m

※朔望平均干潮位については、千葉東沿岸は[T. P. -0.8m]、東京湾沿岸においては、洲崎から富津岬まで[A. P. +0.3m]、富津岬から都県境までは[A. P. ±0.0m]とする。

県管理河川・海岸・湖沼重要水防区域一覧表

事務所名	番号	象番号	図面番号	河川・海岸名	種別	階級	重 要 度	地 先 名	海 岸	右 岸	左 岸	延長(m)	重要なる理由	想定される水防工法又は対策
千葉土木事務所	1	1	二級 都 川	堤 防 高	A	千葉市若葉区大草町				250	(A1) (A2)	積み土のう工		
千葉土木事務所	2	2	二級 村田 川	堤 防 高	A	千葉市緑区越智町				200	(A2)	積み土のう工		
千葉土木事務所	3	3	二級 村田 川	堤 防 高	A	千葉市緑区大唯町				200	(A2)	積み土のう工		
葛南土木事務所	4	5	二級 日江戸川	堤体強度	B	浦安市舞浜～市川市下新宿				5,210	(B1) (B5)			
葛南土木事務所	5	6	二級 猫実川	堤体強度	A	浦安市美浜				240	(A5)			
葛南土木事務所	6	7	浦安海岸	堤体強度	B	浦安市高洲				2,500	(B1) (B5)			
葛南土木事務所	7	8	浦安海岸	堤体強度	A	浦安市入船				630	(A5) R4被災			
葛南土木事務所	8	11	一級 春木 川	堤 防 高	B	市川市曾谷～稻越				1,510	1,510 沖縄の恐れがある(B2)	積み土のう工		
葛南土木事務所	9	12	一級 春木 川	堤体強度	B	市川市曾谷				23	25 新堤3年未満(B2)R3整備	積み土のう工		
葛南土木事務所	10	13	一級 真間 川	堤体強度	A	市川市市川4丁目～須和田1丁目				2,200	2,200 護岸老朽化(A5)	積み土のう工		
葛南土木事務所	11	14	一級 大柏 川	堤 防 高	A	市川市大野町4丁目～鎌ヶ谷市中沢				1,220	1,220 沖縄実績があら(A2)	積み土のう工		
葛南土木事務所	12	15	一級 派川大柏川	堤 防 高	B	市川市東菅野3丁目～東菅野5丁目				1,580	1,580 沖縄の恐れがある(B2)	積み土のう工		
市原土木事務所	13	18	二級 養老 川	水 衡	B	市原市西広				1,000	1,000 水衝部(B1)	積み土のう工		
市原土木事務所	14	19	二級 支川村田川	堤 防 高	A	市原市喜多				90	(A2)	積み土のう工		
市原土木事務所	15	20	二級 桂津 川	堤 防 高	A	市原市不入斗				440	440 (A1)	積み土のう工		
市原土木事務所	16	22	二級 潬又 川	堤 防 高	A	市原市高田				100	100 (A2)	積み土のう工		
市原土木事務所	17	24	二級 内田 川	堤 防 高	B	市原市牛久				800	(B2)	積み土のう工		
東葛飾土木事務所	18	25	一級 新坂 川	堤 防 高	B	松戸市横濱駅～馬橋				1,300	(B1)	積み土のう工		
東葛飾土木事務所	19	26	一級 富士 川	堤 防 高	B	松戸市幸田～流山市前ヶ崎				740	(B1)			
東葛飾土木事務所	20	27	一級 国分 川	堤 防 高	B	松戸市和名ヶ谷				1,014	1,014 (B1)	積み土のう工		
柏土木事務所	21	30	一級 手賀 沼	堤 防 高	A	我孫子市若松				—	1,100 (A1)	積み土のう工、遮水シート		
印旛土木事務所	22	31	一級 手賀 沼	堤 防 高	B	我孫子市岡尾新田～高野山新田				—	1,900 (B1)			
印旛土木事務所	23	32	一級 高崎 川	堤 防 高	A	佐倉市鏡木				2,600	2,600 流下断面不足(A1)	積み土のう工		
印旛土木事務所	24	32-2	一級 鹿島 川	堤体強度	A	佐倉市田町				390	180 新堤3年未満(B2)390m	新堤防高不足(A2)180m		
印旛土木事務所	25	33	一級 旧長門川	堤 防 高	B	栄町酒直				880	800 堤防高不足(B1)	積み土のう工		
印旛土木事務所	26	34	一級 長門 川	堤 防 高	B	(右岸)栄町酒直No6～				160	漏水の恐れあり(B1)	月の輪工		
印旛土木事務所	27	35	一級 北印旛沼	堤 防 高	B	栄町酒直(甚兵衛衝)No0～				680	漏水の恐れあり(B1)	月の輪工		
印旛土木事務所	28	36	一級 西印旛沼	堤 防 高	B	印西市師戸(師戸反側)No27+80～				510	堤防高不足(B1)	積み土のう工		
印旛土木事務所	29	37	一級 西印旛沼	堤 防 高	B	佐倉市先崎(先崎側)No4～				860	堤防高不足(B1)	積み土のう工		
印旛土木事務所	30	38	一級 西印旛沼	堤 防 高	B	佐倉市先崎(先崎側)No52+30～				420	堤防高不足(B1)	積み土のう工		
印旛土木事務所	31	38-2	一級 西印旛沼	堤体強度	B	佐倉市上浮干折				1370	新堤3年未満(B2)			
印旛土木事務所	32	38-3	一級 西印旛沼	漏水	A	佐倉市上浮干折				150	漏水の恐れあり(A1)	積み土のう工、遮水シート		
印旛土木事務所	33	38-4	一級 西印旛沼	堤体強度	B	佐倉市上浮干折				30	沈下等が想される			
印旛土木事務所	34	32-3	一級 鹿島 川	堤体強度	A	佐倉市上浮干折				387	新堤1年未満(A2)			
印旛土木事務所	35	38-5	一級 西印旛沼	堤体強度	A	佐倉市上浮干折				520	新堤1年未満(A2)			
成田土木事務所	36	39	一級 尾羽根川	堤 防 高	B	成田市幡谷				2,000	2,000 (B1)	積み土のう工		
成田土木事務所	37	40	一級 根木名川	水 衡	A	成田市荒海No58～64				300	水衝のため護岸先掘の恐れあり(A1)	捨て土のう工		
成田土木事務所	38	41	一級 根木名川	工作物	A	成田市長沼No79+2.5				10	漏水の恐れあり(A1)			
成田土木事務所	39	43	一級 根木名川	工作物	B	成田市宝田No86+44				20	漏水の恐れあり(B1)	月の輪工		
成田土木事務所	40	44	一級 根木名川	堤 防 高	B	成田市東和田No235～No299+23				3,223	(B1)	積み土のう工		
成田土木事務所	41	45	一級 根木名川	堤 防 高	B	富里市日吉倉				3,223	(B1)	積み土のう工		

県管理河川・海岸・湖沼重要水防区域一覧表

事務所名	番号	象番号	図面番号	河川・海岸名	重 要 度	種 别	階級	地 先 名	海 岸	右 岸	左 岸	延 長(m)	重 要 な る 理 由	想定される水防工法又は対策
成田土木事務所	42	46	一級 崇 海 川	堤 防 高	B	成田市成毛No66+45~No70			155		(B1)	590	積み土のう工、せき板工	
成田土木事務所	43	46-1	一級 派川根木名川	堤体強度	B	成田市西大須賀NO4+25~NO28+25			675		(B2)	600	軟弱地盤(B4)	積み土のう工
成田土木事務所	44	47	一級 北印旛沼	堤体強度	B	成田市松崎						200	軟弱地盤(B4)新規1年未満(A2)、漏水実績あり(A1)	杭打積み土のう工
成田土木事務所	45	48	一級 北印旛沼	堤体強度	A	成田市角川						100	軟弱地盤(B4)	杭打積み土のう工
成田土木事務所	46	49	一級 北印旛沼	堤体強度	B	成田市江川						500	500(A1)	杭打積み土のう工
香取土木事務所	47	50	一級 小 野 川	堤 防 高	A	香取市牧野						530	500(A1)	積み土のう工、月の輪工
香取土木事務所	48	51	一級 黒 部 川	洗 堀	B	香取市竹之内						10	10(B1)	橋脚で通水に障害の恐れ
香取土木事務所	49	52	一級 小 野 川	工 作 物	B	香取市佐原イ						10	10(B1)	積み土のう工
銚子土木事務所	50	53	一級 清 水 川	堤 防 高	A	銚子市清川町1~4丁目						100	100(B1)	氾濫実績あり(A1)
海匝土木事務所	51	56	二級 借 当 川	堤 防 高	B	多古町中村新田~匝瑳市飯高						5,000	5,000(B1)	積み土のう工
山武土木事務所	52	57	二級 要 山 川	堤体強度	B	横芝光町古川						370	370(B2)	軟弱地盤区間有り(A4)
山武土木事務所	53	58	二級 木 戸 川	堤体強度	A	山武市松尾町金尾						400	400(B1)	積み土のう工
山武土木事務所	54	59	二級 木 戸 川	洗 堀	B	山武市松尾町山室						80	80(B1)	積み土のう工
山武土木事務所	55	63-2	二級 作 田 川	堤 防 高	A	山武市森						900	900(B1)	積み土のう工
山武土木事務所	56	64	二級 作 田 川	漏 水	B	山武市板附						50	50(B1)	積み土のう工
山武土木事務所	57	62	二級 作 田 川	堤体強度	B	山武市板附						20	20(B3)	積み土のう工
山武土木事務所	58	67	二級 源 川	堤 防 高	A	山武市雨坪						700	700(A2)	積み土のう工
山武土木事務所	59	68	二級 真 龜 川	堤体強度	B	東金市家德						20	20(B3)	積み土のう工
山武土木事務所	60	68-2	二級 小 中 川	堤 防 高	B	大網白里市駒込						900	900(B2)	積み土のう工
長生土木事務所	61	69	二級 南白亜川	堤 防 高	B	白子町閑						1,600	1,600(B1)	積み土のう工
長生土木事務所	62	70	二級 南白亜川	堤 防 高	A	長生郡白子町北日当~茂原市清水						480	480(A2)	積み土のう工
長生土木事務所	63	71	二級 一 宮 川	堤 防 高	A	茂原市清水~茨原市御藏芝						870	870(A2)	積み土のう工
長生土木事務所	64	74	二級 一 宮 川	堤 防 高	B	松鶴堰~長生郡睦沢町寺崎						0	835(B2)	積み土のう工
長生土木事務所	65	74-1	二級 一 宮 川	堤体強度	B	睦沢町寺崎(端沢川合流点)~長生村七井戸土(鶴枝川合流点)						540	520(B2)(B3)	積み土のう工
長生土木事務所	66	74-2	二級 一 宮 川	堤体強度	A	睦沢町寺崎(端沢川合流点)~長生村七井戸鶴枝川合流点						560	90(A2)(A3)	積み土のう工
長生土木事務所	67	74-3	二級 一 宮 川	堤 防 高	B	長生郡睦沢町寺崎~茂原市下永吉(澤原川橋)						3,800	3,800(B2)	積み土のう工
長生土木事務所	68	74-4	二級 一 宮 川	堤 防 高	A	茂原市下永吉(澤原川橋)~長柄町刑部(新川橋)						20,100	20,100(B2)	積み土のう工
長生土木事務所	69	75	二級 瑞 沢 川	堤 防 高	B	長生郡睦沢町寺崎~上市場						2,600	2,600(B2)	積み土のう工
長生土木事務所	70	76	二級 豊 田 川	堤 防 高	A	全域						7,220	7,220(B2)	氾濫実績あり(A2)
長生土木事務所	71	77	二級 阿 久 川	堤 防 高	A	全域						7,633	7,633(B2)	氾濫実績あり(A2)
長生土木事務所	72	78	二級 三 途 川	堤 防 高	A	茂原市墨田(一宮川合流点)~長南町長南(長南川分岐点)						4,200	4,200(B2)	氾濫実績あり(A2)
長生土木事務所	73	78-1	二級 鶴 枝 川	堤 防 高	A	茂原市猿袋(一宮川合流点)~上永吉(一本橋)						1,400	1,400(A2)	氾濫実績あり(A2)

県管理河川・海岸・湖沼重要水防区域一覧表

事務所名	番号	象番号	図面番号	河川・海岸名	種別	階級	重 要 度	地 先 名	海 岸	左 岸	延長(m)	重要なる理由	想定される水防工法又は対策
夷隅土木事務所	74	79	二級	落合川	堤 防	高	B	いすみ市佐室			4,330	3,530(B2)	積み土のう工
夷隅土木事務所	75	80	二級	塙田川	堤 防	高	B	いすみ市寄瀬～造式			500	(B2)	積み土のう工
夷隅土木事務所	76	81	二級	夷隅川	堤 防	高	B	いすみ市刈谷			10	10 可動堰が運水に障害の恐れ れ(B1)	積み土のう工
夷隅土木事務所	77	82	二級	夷隅川	堤 防	高	B	勝浦市中島			150	氾濫実績あり(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	78	85	二級	加茂川	堤 防	高	A	鴨川市大里			200	200 氾濫実績あり(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	79	86	二級	加茂川	堤 防	高	A	鴨川市吉尾			300	300 氾濫実績あり(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	80	87	二級	三原川	堤 防	高	A	南房総市和田町中三原			300	300 氾濫実績あり(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	81	88	二級	保田川	堤 防	高	B	安房郡鋸南町保田			300	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	82	89	二級	佐久間川	堤 防	高	B	安房郡鋸南町勝山			50	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	83	90	二級	佐久間川	堤 防	高	B	安房郡鋸南町本郷			200	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	84	91	二級	岩井川	水 衝	B	B	南房総市久枝			100	100 (B1)	積み土のう工
安房土木事務所	85	92	二級	平久里川	堤 防	高	A	館山市龜ヶ原			300	300 氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
安房土木事務所	86	93	二級	平久里川	堤 防	高	A	南房総市下堀			300	300 氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
安房土木事務所	87	94	二級	平久里川	堤 防	高	B	南房総市水汲戸			250	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	88	95	二級	滝川	堤 防	高	B	館山市広瀬			1,000	970 (B1)	積み土のう工
安房土木事務所	89	96	二級	汐入川	堤 防	高	A	館山市長須賀			300	300 氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
安房土木事務所	90	97	二級	汐入川	堤 防	高	B	館山市下真倉			500	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	91	98	二級	山名川	堤 防	高	B	南房総市御庄中			300	300 (B1)	積み土のう工
安房土木事務所	92	99	二級	境川	堤 防	高	B	館山市北条、長須賀			330	330 (B1)	積み土のう工
安房土木事務所	93	100	二級	瀬戸川	堤 防	高	B	南房総市千倉町川合、瀬戸			500	500 (B1)	積み土のう工
安房土木事務所	94	101	二級	丸山川	堤 防	高	B	南房総市岩糸			200	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	95	102	二級	丸山川	堤 防	高	B	南房総市西原、沓見			950	1,250 (B1)	積み土のう工
安房土木事務所	96	103	二級	温石川	堤 防	高	B	南房総市岩糸			580	430 (B1)	積み土のう工
安房土木事務所	97	104	二級	平久里川	堤 防	高	A	館山市正木、湊			660	1,040 (A1)	積み土のう工
安房土木事務所	98	105	二級	保田本郷海岸	堤 防	高	A	安房郡鋸南町保田			400	(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	99	105-1	二級	袋倉川	堤 防	高	A	鴨川市天津、浜萩			1,850	1,850 氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
君津土木事務所	100	106	二級	矢那川	堤体強度	A	A	木更津市富士見～大和			1,000	1,000 (A5)	積み土のう工
君津土木事務所	101	107	二級	矢那川	洗 挖	B	A	木更津市大和～請西			2,000	2,000 河床洗掘(B1)	積み土のう工
君津土木事務所	102	108	二級	松川	堤 防	高	A	袖ヶ浦市上泉			2,700	2,700 氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
君津土木事務所	103	109	二級	小糸川	堤 防	高	A	君津市中島			1,500	1,500 氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
君津土木事務所	104	110	二級	小櫃川	堤 防	高	A	君津市寺沢			500	500 氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
君津土木事務所	105	111	二級	白孤川	堤 防	高	B	富津市竹崎			645	443 (B1)	積み土のう工
南部漁港事務所	106	114	船形漁港海岸		堤 防	高	B	館山市船形			920	(B3)	
南部漁港事務所	107	115	富津漁港海岸		堤 防	高	B	富津市富津(富津地区)			2,000	(B1)	

県管理河川等の危険度評定基準（震災編）

(平成23年制定)

種 別	重要度		
	最も重要な区間（A）	次に重要な区間（B）	要注意区間
堤 防 高 (河 川)	1. 一連区間の中で、堤防高又は河川高が上下流に比べ著しく低く（堤防の局部的沈下又は改修途上にある河川の未施工部等）氾濫の恐れが大きく背後に住家等がある所。 2. 近年の出水および津波により氾濫の実績があり住家等に被害が発生した所。	1. 一連区間の中で堤防高又は河川高が上下流に比べ低く氾濫の恐れがあり背後に住家等がある所。 2. 近年の出水および津波で氾濫が起こる寸前まで水位が上昇した事があり氾濫の恐れがあると予想され背後に住家等がある所。 3. 越波により浸水被害の発生する恐れがあると予想され背後地に住家等がある所。	
堤 体 強 度 (河 岸)	1. 一連の堤防のうち、部分的に特に天端上面幅が狭いか、又は堤防斜面の勾配が急な為、堤防断面が小さく堤防の決壊等により甚大な被害が予想される所。 2. 築堤後、1年を経過していない堤防区間。 3. 堤体を開削して行う工事（水門、樋管、橋台等）の施工後1年を経過していない所。 4. 堤体あるいは基礎地盤の地質土質の特性から堤防斜面の崩壊、すべり、急激な沈下等が発生したことのある所。 5. 特殊堤又は、護岸等の老朽化が著しい箇所で近接して住家、道路等の公共施設がある所。 6. 震災により河岸の決壊等の危険に瀕した実績がある箇所。	1. 一連の堤防のうち、部分的に堤体断面が小さく破堤等により相当な被害が予想される所。 2. 築堤後、3年を経過していない堤防区間。 3. 堤体を開削して行う工事の施工後3年を経過していない所。 4. 堤体あるいは基礎地盤の地質土質の特性から堤防斜面の崩壊、すべり沈下等が予想される所。 5. 特殊堤、又は護岸等の崩壊が予想され、近接して住家、道路等の公共施設がある所。 6. 震災により河岸・構造物に被災を受け、本復旧が完了しておらず、被害が拡大した場合に、甚大な被害を及ぼす可能性がある箇所。	
漏 水	1. 堤体あるいは、基礎地盤より漏水の実績があるか、又はその恐れが十分ある所。	1. 従来漏水の実績があるが、これに対して、処置が講じられた所。	震災により被災があった箇所 (仮復旧完了箇所も含む)
水 衝	1. 洪水時における水衝部で低水護岸、高水護岸等が度々破損され、破堤寸前までの決壊等が発生した事のある所。 2. 堤防から水があふれることにより背後の住家等に被害が発生したことのある所。	1. 洪水時における水衝部で護岸等があるが、老朽化により効用が著しく減じているなど完全なものとは考えられない所。 2. 堤防から水があふれる恐れがあり背後に住家等がある所。	
洗 挖 (深掘れ)	1. 堤脚又は、護岸基礎部分の深掘れが著しい所で、根固工又は水制工等が十分でないと考えられる所。	1. 堤脚又は護岸基礎部分の深掘れの恐れがある所。	
工 事 施 工	1. 2年以上にまたがり、かつ出水期にやむなく施工せざるを得ない水門、樋管等の工事で堤防を開削している所。 2. 工事に伴い一時的であるが、危険が予想される所。	1. 樋管、橋台等施工箇所で堤防護岸が未施工の所。	
工 作 物	1. 取水堰、樋管等の堤防工作物で設置時期が古く、不同沈下、漏水等により不慮の事故が予想される所。 2. 橋梁桁下高及び通水断面の過少又は固定堰等で特に危険が予想される所。 3. 排水ポンプ場の稼動停止により氾濫の実績があり住家等に被害が発生した所。	1. 橋脚、可動堰等で通水に障害が生じ易い所。	

県管理河川・海岸・湖沼重要水防区域一覧表【震災編】

事務所名	番号	図面対象番号	河川・海岸名	重 要 度		重要水防区域箇所		延長(m)	左岸	右岸	注意なる理由	想定される水防工法又は対策
				種別	階級	地先名	海岸					
千葉土木事務所	1	千-①	一級 印旛放水路	堤体強度	要注意	八千代市萱田		64			地震慣性力による護岸転倒 堤防洗下	積み土のう工
千葉土木事務所	2	千-②	一級 印旛放水路	堤体強度	要注意	八千代市神野					地震慣性力による護岸転倒 堤防洗下	積み土のう工
千葉土木事務所	3	千-③	一級 印旛放水路	堤体強度	要注意	千葉市美浜区打瀬		652			地震慣性力による護岸転倒 堤防崩壊	積み土のう工
千葉土木事務所	4	千-④	一級 印旛放水路	堤体強度	要注意	八千代市市木本					地震慣性力による護岸転倒 堤防崩壊	積み土のう工
千葉土木事務所	5	千-⑤	二級 谷津川	堤体強度	要注意	習志野市茜浜		317			地震慣性力による護岸転倒 堤防崩壊	積み土のう工
千葉土木事務所	6	千-⑥	二級 菊田川	堤体強度	要注意	習志野市茜浜		225			地震慣性力による護岸転倒 堤防崩壊	積み土のう工
千葉土木事務所	7	千-⑦	二級 支川菊田川	堤体強度	要注意	習志野市秋津		255			地震慣性力による護岸転倒 堤防崩壊	積み土のう工
千葉土木事務所	8	千-⑧	二級 都川	堤体強度	要注意	千葉市若葉区太田町					地震慣性力による堤防洗下	積み土のう工
東葛飾土木事務所	9	東-①	一級 六間川	堤体強度	要注意	松戸市古ヶ崎		41.5			プロック積護岸の滑り	積み土のう工
東葛飾土木事務所	10	東-②	一級 富士川	堤体強度	要注意	松戸市平賀					堤体一部崩落	シート張り工
柏土木事務所	11	柏-①	一級 手賀沼	堤体強度	要注意	柏市片山新田		21			地震による護岸倒壊	積み土のう工
柏土木事務所	12	柏-②	一級 大津川	堤体強度	要注意	鎌ヶ谷市佐津間		11			地震による護岸倒壊	積み土のう工
印旛土木事務所	13	印-①	一級 北印旛沼	堤体強度	B2	印西市下井(3)					堤防損壊	積み土のう工
成田土木事務所	14	成-②	一級 取香川	堤体強度	要注意	成田市小菅		273			液状化による護岸倒壊	積み土のう工
成田土木事務所	15	成-③	一級 北印旛沼	堤体強度	B6	成田市大竹		442			液状化による護岸倒壊	積み土のう工
成田土木事務所	16	成-④	一級 北印旛沼	堤体強度	B6	成田市北須賀		480			液状化による護岸倒壊	積み土のう工
成田土木事務所	17	成-⑤	二級 粿山川	堤体強度	要注意	香取郡多古町三倉		36			液状化による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	18	香-①	一級 小野川	堤体強度	要注意	香取市佐原イ		414			震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	19	香-②	一級 小野川	堤体強度	要注意	香取市牧野					震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	20	香-③	一級 小野川	堤体強度	要注意	香取市新市場					震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	21	香-④	一級 黒部川	堤体強度	要注意	香取郡東庄町新宿		100			震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	22	香-⑤	一級 黒部川	堤体強度	要注意	香取郡東庄町笹川い		361			震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	23	香-⑥	一級 黒部川	堤体強度	要注意	香取市伏馬					震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	24	香-⑦	一級 柿沼川	堤体強度	要注意	香取郡東庄町笹川い		65			震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	25	香-⑧	一級 与田浦川	堤体強度	要注意	香取市扇島		43			震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	26	香-⑨	一級 与田浦川	堤体強度	要注意	香取市辰島		243			震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	27	香-⑩	一級 大須賀川	堤体強度	要注意	香取市大戸川		30			震災による護岸倒壊	積み土のう工
香取土木事務所	28	香-⑪	一級 上八間川	堤体強度	要注意	香取郡神崎町神崎本宿		77			震災による護岸倒壊	積み土のう工
葛南土木事務所	29	真-①	一級 真間川	堤体強度	要注意	市川市原木		20			堤防損壊	積み土のう工
葛南土木事務所	30	真-②	一級 真間川	堤体強度	要注意	市川市須和田1～市川4		2100			護岸損壊	積み土のう工
葛南土木事務所	31	真-③	一級 国分川	堤体強度	要注意	松戸市大橋		500			護岸損壊	積み土のう工
葛南土木事務所	32	真-⑤	一級 大柏川	堤体強度	要注意	市川市北方町4		40			堤防損壊	積み土のう工
葛南土木事務所	33	真-⑥	一級 大柏川	堤体強度	要注意	市川市柏井4		50			堤防損壊	積み土のう工